

教育のつどい大阪2024



実践や悩みを持ち寄り、交流しましょう（昨年の分科会の様子）

教科別分科会

- 2024年11月10日(日) 開場10:00
午前の部10:30~12:30 午後の部1:30~4:00
- 泉佐野市立中央小学校



開催分科会 南海泉佐野駅から徒歩23分、JR日根野駅から徒歩18分

1. 国語教育 / 3. 社会科教育 / 4. 算数・数学教育 / 5. 理科教育 / 6. 美術教育 / 8. 技術・職業教育 / 9. 家庭科教育 / 10. 体育・健康・食教育 / 11. 生活指導・自治的活動 / 17-B. ジェンダー平等の教育

※「外国語教育」「音楽教育」分科会は、問題別分科会の日に開催します。

問題別分科会

- 2024年11月24日(日) 開場10:00
午前の部10:30~12:30 午後の部1:30~4:00
- 岸和田市立北中学校



開催分科会 南海春木駅より徒歩5分

2. 外国語教育 / 7. 音楽教育 / 12. 発達・評価・学力問題 / 13. 障害児教育 / 17-A. 人権と教育 / 18. 平和と国際連帯 / 19-1. 民主的
学校づくり / 19-2. 父母・地域住民との共同 / 21. 環境・公害問題と教育 / 23. 教育課程・教科書 / 24. 生活科・総合学習 / 25. 登校拒
否・不登校

※「ジェンダー平等の教育」分科会は、教科別分科会の日の13時30分から開催します。

※今年度「幼保小接続期の教育」「思春期・青年期の進路」「教育条件確立の運動」「文化活動・図書館」分科会は開催しません。

感染症拡大や災害などで、やむをえず中止となる場合があります。来場前に大阪教職員組合ウェブサイトをご確認ください。



分科会「討議の柱」は、大阪教職員組合のウェブサイトをご覧ください。

※会場にはスリッパをご持参ください

※保育を利用される方は、事前に実行委員会までご連絡ください。TEL：06-6768-2330

主催 教育のつどい大阪2024実行委員会

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11
大阪府教育会館706 大阪教職員組合内
Tel：06-6768-2330 Fax：06-6768-2239

【教育研究活動のスローガン】

〈平和を守り、真実をつらぬく民主教育の確立、
憲法と子どもたちの権利条約、教育の条理に基づく教育・学校づくりを〉

「教育のつどい大阪2024」

討論のよびかけ

子どもたちの実態から出発し、

子どもたちが

主人公になるような学校を

①憲法と子どもの権利条約、教育の条理に基づく教育をすすめる、学習指導要領の抜本的見直しを求めよう

「学校、教育は子どもたちの成長と発達を保障できているか？」このことが私たちに問われています。「学習指導要領」等の管理を強める教育施策は、間違いなくこの問いに逆行します。私たちが保障する「子どもたちの成長と発達」とはどのようなものなのか、子どもの姿からともに考える必要があります。

政府は「安保3文書」を閣議決定し、大軍拡をはじめ軍事国家への道に舵を切り、武器輸出解禁、経済秘密保護法成立など「戦争する国づくり」を進めています。教科書記述への介入など歴史修正主義的な動きは、侵略戦争の反省無く「戦争する国・人材づくり」へ教育を歪めようとしています。学問の自由を保障し、真理と平和を希求する、真実に基づく教育が求められます。

地球規模での気候危機も大きな問題です。地球沸騰とさえ言われる酷暑の下、屋外で遊べないこと、熱中症の危険などが、子どもたちの生命や発達に大きな影響を与えています。

一人ひとりの子どもが人間として尊重され、自分らしく生き、育つ権利を保障することが必要です。根本にある、憲法と子どもの権利条約、教育の条理に根ざした実践を交流し、それらの教訓から得られるものを力に変えましょう。次期「学習指導要領」も見すえ、大運動の輪を教育現場でも広げましょう。

②競争ではなく、学ぶ喜びを大切にすることを「全国学力・学習状況調査」や中学生「チャレンジテスト」、小学生「すくすくウオッチ」などの施策が、学校の教育課程に大きく影響し、子どもたちも教職員をも競争に駆り立て、苦しめています。国連子どもの権利委員会が警鐘を鳴らしている「過度に競争的なシステム」が加速されることは、子どもたちの発達を阻害する要因の一つです。また、学力をテストの点数に矮小化し、画一的な子どもの実態と矛盾した教育の強化にもつながるものです。

教育へのICTの導入も一気に進みました。子どもの成長と発達を保障する観点から教育とICTとの関わり方も議論が求められます。子どもたちの基礎学力形成をめざす教科教育の実践、子どもの権利条約にもとづく、子どもの発達要求や人間的な成長を保障する教育課程づくり、子どもを励ます教育評価づくりについて大いに交流しましょう。

③子どものリアルな実態に寄り添った教育実践、教育条件整備について考えよう

政府が大軍拡に莫大な予算をかける一方で、教育予算はOECD諸国中最低レベルのままです。高い学費や奨学金が若者たちの希望を奪っています。劣悪な教育条件は、学校を息苦しい場所に変え、不登校や問題行動など、子どもたちの助けを求める声が強まっています。少人数学級の早期実現など、子どもの成長と発達を保障する教育条件整備・確立の運動を交流し、発展させましょう。

府民の反対にもかかわらず、大阪・関西万博に向けた事業が強行され、機運醸成と称し、万博関連の施策が学校に押しつけられています。その一方で、能登半島地震の復旧・復興すらすんでいません。大地震が予想される中、大阪府は防災に對して消極的な姿勢です。大災害や原発事故の教訓を生かした社会や教育の在り方についても、引き続き議論を行っていきましょう。

④中等教育のあり方について研究をすすめるよう「高校つぶし」は、中学生の進路と地域の学校

を奪い、受験競争を激化させます。地元の高校がなくなることで、1時間以上かけて通学するリスクもあります。また、府の「授業料無償化」は、いびつな制度設計により私立の教育を歪めます。中等教育をとりまく様々な問題のねらいを、交流や議論を深める中で明らかにしましょう。また、高校進学希望者の全員入学など、今後の中等教育のあり方について研究をすすみましょう。

⑤教職員がいきいきと働ける職場環境をめざして「教員評価システム」、「授業アンケート」の押し付けなど、教職員に対する管理統制が強化されています。また、「研修受講履歴記録システム」は、更なる教員管理の強化へと繋がります。これらの問題点や課題を議論していきます。教職員の教育活動における自主的権限、研修・研究の自由、教育の自主性を守るとりくみについて交流を深めましょう。

また、社会問題である「教職員の働き方」についても大いに議論し、「時間短縮」だけではない働き方の実効的な改善について語り合い、教育の専門家として働き続けられる職場づくりについて交流しましょう。

⑥教職員・父母・地域が共同する、参加と共同の教育・学校づくりをすすめるよう

子どもたちの願いや要求、悩みや苦しみに心を通わせ、希望と信頼を育む教育実践のあり方について研究を深めましょう。そして、子どもたちが人間として本当に大切にされ、安心して通え、学ぶ喜びを実感できる教育・学校づくりを進めるために、父母・地域や教職員の悩みや苦勞、成果や教訓を交流し、父母・地域・教職員が力合わせ信頼を築く、参加と共同の教育・学校づくりについて交流し研究をすすみましょう。

※大阪の教育実践を全国へ

「教育のつどい大阪2024」の成果を集約し、来年度に開催される「みんな21世紀の未来をひらく」教育のつどい 教育研究全国集会2025」の成功に結びつけましょう。

〔教科別分科会〕 各分科会ともレポートは20部持参してください

理科教育	算数・数学教育	社会科教育	国語教育
<p>⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①</p> <p>〔午前〕 はじめての3年生・理科専科 大阪市立梅光小 三木 雅義 小学生の天文教育 元・吹田市立小 宮崎 真一 鶏の心臓解剖実験 府立和泉総合高(定) 辻本 正純 〔午後〕 ふりこのきまり 東大阪市立岩田西小 金田 祐佳 小6『酸のはたらき』 元・近畿大学 玉井 裕和 生徒の心を掴む化学基礎の授業をめざして 府立東淀川高 澤田 史郎 教育のつどい24大阪理科分科会の報告 科教協 永井 茂治</p>	<p>⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①</p> <p>〔午前〕 今、算数・数学の授業はどうなっているのか？(交流) 教研推進委員会 1年生のたし算学習はどのように進めるべきか 岸和田市立太田小 何森 真人 小学校での計算学習を考える(交流) 教研推進委員会 〔午後〕 全国学力テスト(算数)を眺める 教研推進委員会 特別支援学級における数学科教育―「生きる力」防災教育の視点から― 奈良学園大学 岡崎 里紗/堺市立大浜中 奥田 雅史 これからの算数・数学の授業はどうあるべきか？(交流) 教研推進委員会</p>	<p>⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①</p> <p>〔午前〕 小学3年生 パンでつながる、工場とお店とわたしたち 大阪市立三津屋小 岡崎謙太郎 『わたしの未来へのお守り―水俣病実践編―』 岸和田市立浜小 宮本 千絵 労働をめぐる「公共」の授業 大阪府立藤井寺工科高(全日制) 溝部 宏文 日本史探究『大正デモクラシー』の時代をどう教えたのか 大阪歴史教協、大阪大谷大学 浅井 義弘 〔午後〕 特別支援学級における社会科教育―ほんものとの出会いを大切に― 滋賀大学4回生 山中ちはる/堺市立大浜中 奥田雅史 学校設定科目「探究科目」での社会科教育 私立金蘭会高 松尾 良作 主権者教育として原発問題を学んだ18歳市民 大阪歴史教協・立命館大学 井ノ口貴史</p>	<p>④ ③ ② ①</p> <p>〔午前〕 朗読劇『わすれられないおくりもの』―学習発表会で 能勢町立能勢ささゆり学園前期課程3年 志村 誠 「一つの花」を読みあって 貝塚市立二色学園 神崎 拓也 〔午後〕 困難を抱えた子どもたちと書くことにつながって― 高槻市立桜台小 山口 文年 主権者を育てる説明的文章の実践―「水の東西」を使って 私立大阪緑風高 藤田 隆介</p>
<p>レポート発表時間35分(討議含む)</p> <p>推進委員 金田 祐佳(東大阪・岩田西小) 澤田 史郎(府高・東淀川高) 共同研究者 玉井 裕和(大阪科学教育研究協議会 事務局長)</p>	<p>レポート発表時間60分(討議含む)</p> <p>世話人 何森 真人(岸和田・太田小) 共同研究者 大崎 明宏(数学教育協議会会員)</p>	<p>レポート発表時間30分(討議含む)</p> <p>世話人 長尾啓三郎(府高・八尾北) 平井美津子(吹田・千里丘中) 共同研究者 井ノ口貴史(立命館大学非常勤講師)</p>	<p>レポート発表時間50分(討議含む)</p> <p>世話人 前田 夏美(東大阪・楠根東小) 山口 文年(高槻・桜台小) 共同研究者 土佐いく子(和歌山大学講師・ なにわ作文の会)</p>

生活指導・自主的活動	体育・健康・食教育 午前のみ開催	家庭科教育 午前のみ開催	技術・職業教育	美術教育
<p>〔午前〕</p> <ol style="list-style-type: none"> ① カラフルな子どもたち〜一人一人が主役を目指して〜 富田林市立藤沢台小 岸上 三重 ② 学級通信での子どもたちへの思いや学級経営 泉佐野市立第二小 吉見里優奈 ③ 「弱さ」を受けとめて〜学級崩壊から始まる担任生活〜 東大阪市立花園中 今井 政廣 ④ 「学校が安心して楽しく通える魅力ある環境となる」(2022生徒指導提要) ために みんなが笑顔になれる「いじめ被害防止教育」を 子どもが主役の「解決協力」 <p>元・四條畷市立小 木村 久男</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 生活習慣アンケート結果の考察と課題 岸和田市立春木小 荒木 智子 ② 【交流】大阪の学校給食の現状について 大教組栄養教員部 	<ol style="list-style-type: none"> ① 学校の特色に合わせた中学の被服実習 私立中・高 堀田 友里 ② 沖繩の住まいから沖繩戦を知る〜沖繩修学旅行事前学習〜 私立英真学園高 新谷仁奈子 	<ol style="list-style-type: none"> ① 憲法と「情報、AI」の論議 元・大東市立中 赤木 俊雄 ② インターシップに取り組んで 府立布施工科高 谷口 行弘 ③ 研究協議 <p>〔午後〕</p>	<p>〔午前〕</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 他教科(英語科)と関わりながら美術の課題を考える 府立撰津高 大高 陽子 ② 肢体不自由支援学校の美術〜道具・支援の紹介〜 府立茨木支援 浅野 雄大 ③ 芸術科(音美書)の舞台発表 府立だいせん聴覚高 上野山愛鐘 <p>〔午後〕</p> <ol style="list-style-type: none"> ④ 実践報告ー創造活動の喜びを味わうー 守口市立八雲中 土居 史佳 ⑤ 「粘土で造形した作品をデッサンする」難易度を自分で調節できる教材 <p>守口市立さつき学園 石野さくら</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑥ 自分を表現する絵画制作 守口市立梶中 國枝 渉
<p>レポート発表時間60分(討議含む)</p> <p>世話人 岸上 三重(南河内・藤沢台小) 共同研究者 木村 久男(元四條畷市立学校教員、相愛大学)</p>	<p>レポート発表時間60分(討議含む)</p> <p>世話人 遠藤 裕子(大阪市・鶴町小) 共同研究者 上野山小百合(関西大学非常勤講師)</p>	<p>レポート発表時間60分(討議含む)</p> <p>世話人 新谷仁奈子(私学・英真学園高) 白石なぎさ(堺・東百舌鳥中) 共同研究者 馬場 信子(助産師・性暴力被害者支援看護職)</p>	<p>レポート発表時間50分(討議含む)</p> <p>世話人 赤木 俊雄(大東・退職教職員) 谷口 行弘(府高・布施工科高) 共同研究者 阿部英之助(大東文化大学)</p>	<p>レポート発表時間40分(討議含む)</p> <p>世話人 國枝 渉(守口・梶中) 浅野 雄大(大障・茨木支援) 共同研究者 柏倉 俊一(元・立命館中・高)</p>

<p>発達・評価、学力の問題 午後のみ開催</p>	<p>音楽教育</p>	<p>外国語教育</p>	<p>ジェンダー平等の教育 午後のみ開催</p>
<p>④ ③ 学力テスト問題から子どもの学力低下を考える 教研推進委員会 共同研究者からのまとめ</p> <p>② ① 子どもが学習のつまずきを乗り越えるために 大阪市立喜連東小 図書 啓展 これなら使えた！学校デジタル／学びを助ける効果的なICTの使い方 泉大津市立上條小 根無 信行</p>	<p>③ 【講座】教材研究ってどうするの？楽しくわかりやすい授業をめざして 大阪教育大学特任講師 藤本 佳子</p> <p>② ① 『暮らしに目を向けた歌の表現』～子どもの心を拓く歌づくり～ 泉佐野市立大木小 吉田 直人 みんなが楽しめる音楽の授業をめざして 堺市立上野芝小 和田 栄</p> <p>③ 【午後】</p>	<p>⑧ 生徒に楽しいアンコロ英語辞典 元大学講師 福田 拓司 元・府立高・元大学非常勤講師 村田 純一</p> <p>⑦ 「関連づけを利用した単語から文法までの資料」スポーツネタと歌ネタ」 大リーグナショナルリーグ編・ジョニーへの伝言の探究など 元・府立高・元大学非常勤講師 村田 純一</p> <p>⑤ 子ども達と紡いできた10年間の英語の実践 守口市立庭窪中 高瀬 翔太 SNSで英語ニュース 府立佐野高 畑屋 早苗</p> <p>④ ③ 時間つなぎのつもりで、なぜか成績急上昇した件 府立高 臨時教員ポチコ 生徒に自己表現の喜びとユーモア・心打つメッセージに触れることでのストレス緩和を 元・府立高 荻田 裕子</p> <p>② ① 反復練習とペア活動で取り組まない生徒ゼロを目指して 寝屋川市立第七中 武藤 友美 一人ひとりに寄り添う英語の授業を目指してー文科省通知で支援の現場も保護者も大混乱ー 堺市立長尾中 箱田ちひろ</p> <p>③ 【午前】</p>	<p>③ 労働をめぐるジェンダー格差を考える「公共」の授業 府立藤井寺工科高(全日制) 溝部 宏文 枚方市立枚方小 大西 朱夏</p> <p>② ① ジェンダー問題を学び、人間関係を広げ、自立し始めた生徒たち 私立大阪暁光高 中村 寿枝 6年間を通じた性教育カリキュラム ～自分もまわりも大切に育てよう～ 枚方市立枚方小 大西 朱夏</p>
<p>世話人 金井 敬之(泉大津・退職教職員) 推進委員 根無 信行(泉大津・上條小) 共同研究者 深澤 英雄(和歌山大学)</p>	<p>世話人 覚道 康代(大阪市・千本小) 共同研究者 藤本 佳子(大阪教育大学特任講師)</p> <p>レポート発表時間40分(討議含む)</p>	<p>世話人 長谷川和久(吹田・退職教職員) 鎌田 栄一(府高・教育センター附高) 推進委員 前川 享子(堺・金岡南中) 杉野 聡子(吹田・千里丘中)</p> <p>レポート発表時間30分(討議含む)</p>	<p>世話人 辻 聖佳(私学・英真学園高) 共同研究者 馬場 信子(助産師・ 性暴力被害者支援看護職)</p> <p>レポート発表時間40分(討議含む)</p>

〔問題別分科会〕 各分科会ともレポートは20部持参してください

障害児教育

第4分散会	第3分散会	第2分散会	第1分散会
<p style="text-align: center;">〔午前〕</p> <p>① 一緒にしたい！～通常学級での実践～ 寝屋川市立第五小 岩下 由佳</p> <p>② ことばで伝えることを大切に 大阪市立東淡路小 文珠四郎悦子</p> <p style="text-align: center;">〔午後〕</p> <p>③ これまでの自分、これからの自分 大阪狭山市立南第一小 森岡 昭子</p> <p>④ 支援学級と居場所 寝屋川市立木屋小 木本 聡</p>	<p style="text-align: center;">〔午前〕</p> <p>① 子どもたちの願いに寄り添いながら 岸和田市立旭小 芝田 雅彦</p> <p>② 子どもたちと保護者とつながって 大阪市立桃陽小 勝原 未歩</p> <p style="text-align: center;">〔午後〕</p> <p>③ 子どもの世界を大切に～S君との関わり～ 府立東淀川支援 石塚 真</p> <p>④ 豊かな文化を手渡したい～転動して挑んだ生活科の授業～ 府立思斉支援 奥 正行</p>	<p style="text-align: center;">〔午前〕</p> <p>① 俺は読めるようになりたいねん 大教組障教部 桜井 梓</p> <p>② 通級指導教室から見えてきたこと～その後 豊中市立北丘小 藤木 桂子</p> <p style="text-align: center;">〔午後〕</p> <p>③ 病気や障害を抱える生徒への支援～高次脳機能障害を発病したTさんに関わって 私立大阪曙光高 丸岡 望</p> <p>④ 「みんなでやったら楽しいよ！(その9)」 泉大津市立条南小 高橋 翔吾／泉大津市立穴師小 安部 麻由</p>	<p style="text-align: center;">〔午前〕</p> <p>① 自己開示「自分にはこんな特性があります」 河内長野市立加賀田中 今村 朋見</p> <p>② 考えたこと、感じた事を伝え合おう～数や形の世界を楽しむ教科の学習～ 大阪市立茨田西小 山林 哲</p> <p style="text-align: center;">〔午後〕</p> <p>③ 自己肯定感を高める特別支援学級での指導 堺市立大浜中 奥田 雅史</p>
<p>レポート発表時間50分(討議含む)</p> <p>世話人 岸田 康恵(大障・摂津支援)</p> <p>推進委員 唐岩 慶(岸和田・修斉小)</p> <p>共同研究者 宮本 郷子(龍谷大学)</p>	<p>レポート発表時間50分(討議含む)</p> <p>世話人 高橋翔吾(泉大津・条南小)</p> <p>推進委員 桜井 梓(大教組障教部)</p> <p>共同研究者 大島 悦子(全障研大阪支部長)</p>	<p>レポート発表時間50分(討議含む)</p> <p>世話人 山林 哲(大阪市・茨田西小)</p> <p>推進委員 三木 雄喜(堺・上神谷支援)</p> <p>岸上 三重(富田林・藤沢台小)</p> <p>共同研究者 小畑 耕作(太成学院大学 非常勤講師)</p>	<p>レポート発表時間60分(討議含む)</p> <p>推進委員 山林 哲(大阪市・茨田西小)</p> <p>三木 雄喜(堺・上神谷支援)</p> <p>岸上 三重(富田林・藤沢台小)</p> <p>共同研究者 小畑 耕作(太成学院大学 非常勤講師)</p>

<p>父母・地域・住民との共同</p>	<p>民主的な学校づくり</p>	<p>平和と国際連帯の教育</p>	<p>人権と教育</p>
<p>⑥ ⑤ ④ ③ ② ①</p> <p>「午前」</p> <p>「午後」</p> <p>⑥ 交野市学校建設の経緯、山本市長の活動 新日本婦人の会 北島やすの 地域の課題に教職員組合はどう向き合うか 学校統廃合、PFOA、市長選挙 撰津教職員組合 石西 友也</p> <p>⑤ 交野市学校建設の経緯、山本市長の活動 新日本婦人の会 北島やすの 地域の課題に教職員組合はどう向き合うか 学校統廃合、PFOA、市長選挙 撰津教職員組合 石西 友也</p> <p>④ 学校統廃合・施設一体型小中一貫校のたたかい その4 岸和田・小中学校のことを考える会・天神山 岡澤 文彦</p> <p>③ 熊取こども食堂 元・熊取町立小 辻 まち子</p> <p>② 八尾における教育条件改善のたたかい 八尾の教育を考える市民会議 飯田 謙二</p> <p>① 「万博遠足」をめぐる羽曳野市の取り組み 羽曳野絵がかり行動実行委員会 西村 裕行</p>	<p>④ ③ ② ①</p> <p>「午前」</p> <p>「午後」</p> <p>④ 学校へすべての人と育ち合い続けたい2024 秋桜高 浦田 直樹/小山 民</p> <p>③ 子どもに信じて任せて 高槻市立南大冠小 大瀬良 篤</p> <p>② パワハラとの闘い 第三ラウンドへ。池田教職員組合 美濃辺あけみ</p> <p>① 問題提起 参加と共同の学校づくりとは？ 民主的學校づくり分科会世話人</p>	<p>⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①</p> <p>「午前」</p> <p>「午後」</p> <p>⑧ 戦争体験を聴き、核兵器禁止条約を求める中学生 大阪市立本庄中 宮城 登</p> <p>⑦ 大阪城フィールドワークプランの提案 私立金蘭会高 松尾 良作</p> <p>⑥ 「つぎにつなげる」スタートとしての平和学習 枚方市立招提小 橘岡 史代</p> <p>⑤ コロナ禍を超えて開かれた東アジア青少年歴史体験キャンプ 元・府立鳳高 村上 哲</p> <p>④ 学校図書館を通じての平和・時事問題 府立咲くやこの花高 武永 隆幸</p> <p>③ 生徒と図書室づくり 平和の発信は図書室から 私立英真学園高 小林 千弘</p> <p>② 地域の戦争展を続けてきて 全教豊中教職員組合 西山 美樹</p> <p>① 平和っていいな 堺で学び 楽しんでいきます 堺平和のための戦争展実行委員会 小松 清生</p>	<p>④ ③ ② ①</p> <p>「午前」</p> <p>「午後」</p> <p>④ 子どもの声をきく 学童保育で大切にしたいこと 吹田市学童保育指導員 面屋 敦子</p> <p>③ 喜びをわかち合い、人間らしく 私立秋桜高 蔦 緑・壽山 雅美</p> <p>② 君が代暗記調査問題での共闘から子どもの心の自由を考える会結成へ 全教吹田教職員組合 宮前 治</p> <p>① 『わたしの未来へのお守りー水俣病実践編ー』 岸和田市立浜小 宮本 千絵</p>
<p>世話人 石西 友也 (撰津・鳥飼西小) 富宅奈津子 (柏原・桜坂小中) 共同研究者 馬場野成和 (八尾の教育を考える市民会議共同代表)</p> <p>レポート発表時間30分 (討議含む)</p>	<p>世話人 大瀬良 篤 (高槻・南大冠小) 杉本 琢哉 (大障教・平野支援) 美濃辺あけみ (池田・秦野小) 共同研究者 久田 敏彦 (大阪教育大学名誉教授)</p> <p>レポート発表時間60分 (討議含む)</p>	<p>世話人 宮城 登 (大阪市・本庄中) 共同研究者 原 幸夫 (大阪歴史教育者協議会)</p> <p>レポート発表時間30分 (討議含む)</p>	<p>世話人 岡村 聡 (大障・八尾支援) 三輪 浩一 (豊中・東豊中小) 共同研究者 生田 周二 (奈良教育大学ESD・SDGsセンター特任教授)</p> <p>レポート発表時間45分 (討議含む)</p>

登校拒否・不登校	生活科・総合学習 午前のみ開催	教育課程・教科書問題	環境・公害問題と教育
<p>〔午前〕</p> <p>① 自分に折り合いをつける難しさ 登校拒否を克服する会 大宮 優生</p> <p>② ひきこもり経験談 登校拒否を克服する会 及川 望</p> <p>③ 子どもの尊厳を大切にしたい、登校拒否・不登校支援のあり方 NPO法人おおさか教育相談研究所 甲斐真知子</p>	<p>〔午前〕</p> <p>① ぴかいち〜これはなんのたねでしょう〜 羽曳野市立恵我之荘小 佐渡千佳子</p> <p>② LIFE〜小学校からの金融教育〜 羽曳野市立恵我之荘小 西尾佳奈子</p> <p>③ ナタネから油へ〜大学生と取り組んだ「総合学習」〜 元・柏原市立小 向井夫佐代</p>	<p>〔午前〕</p> <p>① 市町村の教科書選定、私達市民ができること 新日本婦人の会 北島やすの</p> <p>② 「日本のお米」削除して「和菓子」 元・大東市立中 赤木 俊雄</p> <p>③ 大阪の支援教育のチカラは宝 泉佐野市立上之郷小 佐藤 秀一</p> <p>〔午後〕</p> <p>④ 学級や学年の取り組み 枚方市立東香里小 浅海 勲</p> <p>⑤ 3年間のまとめ 摂津市立第四中 山地 麻衣</p>	<p>〔午前〕</p> <p>① 私たちにもできることがある！〜SDGs 持続可能な地球を目指して〜 貝塚市立二色学園 神崎 拓也</p> <p>② 今と昔〜昭和基地のゴミ〜 府立吹田支援 宇田川順子</p> <p>〔午後〕</p> <p>③ 教育のつどい24 大阪理科学分科会より環境問題の報告 科教協・日本科学者会議／大阪支部 永井 茂治</p> <p>④ 大気汚染とNO2測定運動 府立東淀川高 澤田 史郎</p> <p>⑤ ミニ講演会 元近畿大学 青山 政利</p>
<p>レポート発表時間30分（討議含む）</p> <p>世話人 松尾 裕子（教育相談おおさか） 古庄 健（登校拒否を克服する会） 推進委員 松下真理子（登校拒否を克服する会） 共同研究者 山岡 雅博（京都教育センター代表）</p>	<p>レポート発表時間40分（討議含む）</p> <p>世話人 西尾佳奈子（南河内・恵我之荘小） 佐渡千佳子（南河内・恵我之荘小） 共同研究者 小林 桂子（教育のつどいB分科会） 生活科・総合小分散会共同研究者</p>	<p>レポート発表時間45分（討議含む）</p> <p>世話人 熊崎 聡（大阪教育文化センター） 共同研究者 山口 隆（大阪教育文化センター代表）</p>	<p>レポート発表時間30〜60分（討議含む）</p> <p>世話人 今井 政廣（東大阪・花園中） 鈴木喜代治（堺・退職教職員） 共同研究者 青山 政利（元近畿大学）</p>